

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年4月26日(2007.4.26)

【公開番号】特開2000-358281(P2000-358281A)

【公開日】平成12年12月26日(2000.12.26)

【出願番号】特願2000-52770(P2000-52770)

【国際特許分類】

H 04 Q 7/38 (2006.01)
H 04 L 12/28 (2006.01)

【F I】

H 04 B	7/26	1 0 9 B
H 04 B	7/26	1 0 9 M
H 04 L	12/28	3 0 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月27日(2007.2.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 パケットサービス無線通信システムの上りリンク上で、無線リソースへのアクセスを制御する方法であって、

ユーザ装置において、第1の伝送速度($S F_{initial}$)で传送を開始するステップと、ネットワークにおいて、ユーザ装置に対する許可传送速度($S F_{min}$)を計算し、前記許可传送速度($S F_{min}$)を前記ユーザ装置に送信するステップと、

ユーザ装置において、前記許可传送速度($S F_{min}$)が受信された後、前記許可传送速度($S F_{min}$)よりも低速な传送速度($S F$)で传送を続けるステップとを含む、無線リソースへのアクセスを制御する方法。

【請求項2】 前記ユーザ装置が、所定の期間($T_{initial}$)の間、前記第1の传送速度($S F_{initial}$)で传送する、請求項1に記載の方法。

【請求項3】 前記ユーザ装置が、前記許可传送速度($S F_{min}$)を受信するまで、前記第1の传送速度($S F_{initial}$)で传送する、請求項1に記載の方法。

【請求項4】 ネットワークにおいて、許可传送速度($S F_{min}$)をすでに受信しているユーザ装置に、新しい許可传送速度($S F_{min}$)を送信または同報通信するステップをさらに含む、請求項1から3のいずれか一項に記載の方法。

【請求項5】 前記传送を開始するステップが、各パケットの初めに、ユーザ装置により繰り返される、請求項1から4のいずれか一項に記載の方法。

【請求項6】 ユーザ装置において、第1の传送速度($S F_{initial}$)で传送を開始する手段と、

ネットワークにおいて、ユーザ装置に対する許可传送速度($S F_{min}$)を計算し、前記許可传送速度($S F_{min}$)を前記ユーザ装置に送信する手段と、

ユーザ装置において、ネットワークから前記ユーザ装置に対する許可传送速度($S F_{min}$)を受信し、前記許可传送速度($S F_{min}$)が受信された後、前記許可传送速度($S F_{min}$)よりも低速な传送速度($S F$)で传送を続ける手段とからなる、無線通信システム。

【請求項7】 第1の传送速度($S F_{initial}$)で传送を開始する手段と、

ネットワークから前記ユーザ装置に対する許可传送速度($S F_{min}$)を受信する手段

と、

前記許可伝送速度（SF_{min}）が受信された後、前記許可伝送速度（SF_{min}）よりも低速な伝送速度（SF）で伝送を続ける手段とからなる、ユーザ装置。

【請求項8】 所定の期間（T_{initial}）の間、前記第1の伝送速度で伝送する手段を含む、請求項7に記載のユーザ装置。

【請求項9】 前記許可伝送速度を受信するまで、前記第1の伝送速度で伝送する手段を含む、請求項7に記載のユーザ装置。

【請求項10】 各パケットの初めに、伝送の開始を繰り返す手段を含む、請求項7から9のいずれか一項に記載のユーザ装置。

【請求項11】 ユーザ装置に対する許可伝送速度（SF_{min}）を計算する手段と

前記許可伝送速度をユーザ装置に送信する手段とからなる、ネットワーク装置。

【請求項12】 許可伝送速度をすでに受信しているユーザ装置に、新しい許可伝送速度を送信または同報通信する手段を含む、請求項11に記載のネットワーク装置。